

2018年10月8日

HSBC、ザ・バンカー誌より 2018 年度の 最も革新的な投資銀行に選出

ザ・バンカー誌は、HSBC を世界の「2018 年度の最も革新的な投資銀行」に選出しました。

グローバルおよび西欧の 2 つのカテゴリーにおいて「2018 年の最も革新的な投資銀行」に選ばれたことで、企業および金融機関に革新的なアイデアを提供する HSBC の能力がザ・バンカー誌により認められました。

「HSBC は空港や鉄道などの重要インフラ・プロジェクトへの投資から持続可能な開発プロジェクトのサポート、金融テクノロジーを活用したグローバルなクライアント支援に至るまで、これまで業界をリードしてきました」とザ・バンカー誌は述べています。

また、ザ・バンカー誌は債券市場における優れた実績を評価し、「債券における最も革新的な投資銀行」に HSBC を選出しました。「この資産クラスを支える有力なプレイヤーを見逃すことはできない」とザ・バンカー誌は述べています。

HSBC のグローバル・バンキング & マーケッツ部門の CEO、サミール・アサフは次のようにコメントしています。「HSBC にはアジアから欧州、そして米州へと広がる確かなネットワークがあります。当社は特定の市場に依存して、そこからグローバル展開しているのではなく、バランスが取れ、かつ相互につながったビジネスによりクライアントをグローバルに支援しています。」

これらの賞は、ロンドンで先日開かれたザ・バンカー誌の授賞式において授与されました。HSBC の受賞理由として以下の点が挙げられました。

- サブサハラ・アフリカのナカラ鉄道・港湾回廊、ドバイ空港の拡張、ペルーのタララ製油所の近代化などの国家的インフラ・プロジェクトへの貢献
- 一帯一路構想 (BRI) として知られる新シルクロード構想に沿った、クライアントへの助言および融資において果たした重要な役割
- 主に中国における HSBC 前海証券の設立による、新興市場へのコミットメント
- エジプトの 2016 年の通貨危機からの回復への継続的な貢献などを含む、ソブリン・クライアントへの支援
- インドネシアの世界初のグリーン・スクーク (イスラム債) 国債における主導的役割
- 国連の持続可能な開発目標に寄与する世界初のベンチマーク債の発行
- 2017 年半ばに行なわれた、投資適格を下回る (投機的) 格付の国による初のアルゼンチンの 100 年債の発行 (2,750 億米ドル) での共同主幹事としての重要な役割

次頁に続く

ザ・バンカーは 1926 年以來、世界の金融セクターを網羅している代表的な金融機関誌です。

注記：

HSBC グループ

HSBC グループの持株会社である HSBC ホールディングス plc は英国・ロンドンに本部を置いています。HSBC グループは、ヨーロッパ、アジア・太平洋、南北アメリカ、中東、北アフリカにまたがる 66 の国と地域に 3,800 の拠点を擁し、2 兆 6,070 億米ドル（2018 年 6 月末現在）の総資産を持つ、世界有数の金融グループです。

以上